



## 手足口病

現在こども園にて、手足口病を発症されたお子さんがおりますので、お知らせいたします。気になる症状が見られましたら、早めの受診、園への報告をお願いします。

\* 登園届（保護者記入）が必要・・・入園のしおりP11

## 手足口病とは



- 症状**▶ 初期は、指、手のひら、足の裏、唇や頬の内側、舌などに白い水泡状の発疹が出ます。（よだれが多くなります）  
しだいに水泡の発疹がおしりやひざに出ることもあります。  
痛みやかゆみを伴い発熱したりすることも。口内炎が痛むと、食欲が落ちてしまうので、水分補給は忘れないようにしましょう。
- 潜伏期間**▶ 3～6日
- 感染経路**▶ 飛沫感染、排泄された便から感染することもあります。
- 感染期間**▶ 熱はすぐ下がり、水疱も3～5日で消えますが、その後もウイルスは口の中から（咳やくしゃみ）1～3週間、便から3～5週間出続けます。
- 登園基準**▶ 医師の判断によります。  
状態がひどい時は、園からもお休みをお願いする場合があります。  
熱もなく食欲・元気があれば登園できます。まれに髄膜炎や脳炎などの合併症をおこすことがあるので、高熱や吐き気、頭痛など、体調が悪い場合は無理をせずじっくり治してください。  
糞便のみからウイルスが排泄されている場合は、一般的な予防法を行えば、登園は可能です。  
咳・くしゃみが出る場合は、マスクをするなど対応してください。

## もし かかってしまったら・・・？



- のどが痛い場合は熱いものや辛いもの、酸っぱいものは避けましょう。  
水分はしっかりととりましょう。
- かゆみを伴う場合もあるので、爪を短く切っておきましょう。